

だい かい こく さい こう りゅう たい けん
第8回 国際交流のつどい ファーム体験

りゅう がく せい
留学生
HOME STAY PROGRAM
In Hokkaido

ぼ しゅう よう こう
募集要項

ねん
2010年
がつ にち にち がつ にち にち
8月15日(日)~8月22日(日)

ファーム
たいけん
体験
プログラム

てい いん めい せんちやくじゆん
定員:30名/先着順

さん か ひ えん
参加費:76,000円

はく か
ホームステイ...3泊4日

のうぎょう ぎょぎょう りんぎょう たいけん か かん
* 農業・漁業・林業などのファーム体験を2日間おこないます。

もうしこみほうぼう ひつようしよるい ゆうそう がつ にち きん せんちやくじゆん
申込方法: 必要書類を郵送 しめきり: 6月25日(金)/先着順

しゅさい ざいだんほうじん ほっかいどう こくさいこうりゅう
主催: 財団法人 北海道国際交流センター
(HIF) Hokkaido International Foundation

きょうさい ざいだんほうじん きょうりつこくさいこうりゅうしょうがくざいだん
共催: 財団法人 共立国際交流奨学財団
(KIF) Kyoritsu International Foundation

たいけん ざいだんほうじん きょうりつこくさいこうりゅうしょうがくざいだん
※ファーム体験プログラムは、財団法人 共立国際交流奨学財団より
1名につき15,000円の補助をいただいております。

はじめに

北海道の日本人家庭に約2週間ホームステイし、生活をともにするこの交流は、1979年の夏に早稲田大学留学生16名が南北海道にある七飯町の農家にホームステイしたことがきっかけではじまりました。

その時、地元の小・中学校の先生から「ぜひ留学生に学校にきてもらい、日本の子どもたちと交流してほしい」また、町のいろいろな団体やグループからも「留学生と交流したい」という希望がだされ、学校交流や地域交流が行われました。

留学生やホストファミリーからも毎年続けてほしいという声があがり、交流の輪が広がっていきました。

2009年の「第7回国際交流のつどい ファーム体験プログラム」では、10の大学や専門学校から、7の国や地域、31名の学生が参加し、5つのホストタウンのみなさんと交流をもちました。

多くのボランティアによって支えられているこのプログラムを通して「真の日本」を感じ「真の国際交流」を体験してみませんか。

HIF けんしょう 憲章

北海道に住む私たちは
世界の地域から多くの人たちを迎え入れ
地域社会の一員として
家族の一員として

語り合い

学び合い

ともに働く

無形の学園を各家庭、各地域に形成し

心のふれ合いを通して

人類の平和に役立てることを目的とする



もくじ

- 3ページ さんかしかく 参加資格 / もう お申し込み まえ 前に かくにん 確認してください
- 4ページ スケジュール
- 5ページ たび 旅の ちず 地図
- 6ページ たいけん 体験・ こうりゆうないよう 交流内容
- 7ページ しゆくはくさき 宿泊先について
- 8ページ もう 申し込み ほうほう 方法
- 9ページ ひよううちわけ 費用内訳 / りよう キャンセル料
- 10ページ しはら 支払い ほうほう 方法
- 11ページ い 行きと かえ 帰りについて
- 12ページ ホームステイについて
- 13ページ れんらく・ちゆういじこう 連絡・注意事項
- 14ページ たいけんちゆう ファーム体験中の ちゆうい 注意 / ほけん 保険について
- 15ページ と 問い合わせ・ もう 申し込み さき 先



かんこう 観光が もくてき 目的 かた の方は、 さんか このプログラムに参加できません。

このプログラムには、ホームステイがふくまれています。

せっきよくてき 積極的に こうりゆう 交流 かた したい方のみ、 もう お申し込みください。

つぎのページの「さんかしかく 参加資格」と「もう お申し込み まえ 前に かくにん 確認

してください」(にち・えい・かん 日・英・韓・中) を、よく読んでください。

参加資格

- ① 「国際交流夏のつどい」の目的を理解し賛同する人
- ② (財)北海道国際交流センター(HIF) (※以下HIFと表記)の指示に従うことができる人
- ③ 日本国内の大学・専門学校等に在籍している留学生または就学生で18才以上の人
- ④ 心身共に健康である人
- ⑤ 8月15日(日)から8月22日(日)の全日程に参加できる人
- ⑥ 積極的に受入家庭と交流する意欲をもち、学校交流、地域交流、全体交流に協力できる人
- ⑦ 日常会話程度の日本語ができる人
- ⑧ HIFの行事に意欲的に参加できる人(スピーチコンテスト・パフォーマンスなど)

お申し込み前に確認してください!

このプログラムには、ホームステイもふくまれています。

ホストファミリーは全員ボランティアで、みなさんとの交流をととても楽しみにしています。ホストファミリーと積極的に交流する意思のない方は、申し訳ございませんがお申し込みをご遠慮ください。参加資格、ホームステイについて(p12)をよくお読みのうえご応募ください。

The homestay is included in this program.

All host families are volunteers, and are looking forward to the exchange with you very much. Please refrain from applying for this program if you don't intend to positively participate in daily life with your host family.

Please refer "Requirement for application", and "About home stay"(p12) before you apply.

이 프로그램은 홈스테이도 포함되어 있습니다.

호스트패밀리는 전원 자원봉사입니다. 여러분과의 교류를 즐거운 마음으로 기대하고 있습니다. 호스트패밀리와 적극적으로 교류할 생각이 없는 분은 죄송하지만, 신청을 고려해 주시기 바랍니다. 참가자격, 홈스테이에 관해서 (p12)를 잘 읽으신 후에 신청하시기 바랍니다.

冬天的集會包括「家庭寄宿計劃」

「家庭寄宿計劃」的成員全是義工性質，他們衷心期待著和留學生們交流的機會。如果您有興趣和他們積極交流的話，歡迎您報名參加。

*報名前，請參照第「參加資格」和第12頁「家庭寄宿計畫」的詳細說明。

冬天的集会包括「家庭寄宿计划」

「家庭寄宿计划」的成员全是义工性质，他们衷心期待着和留学生们交流的机会。如果您有兴趣和他们积极交流的话，欢迎您报名参加。

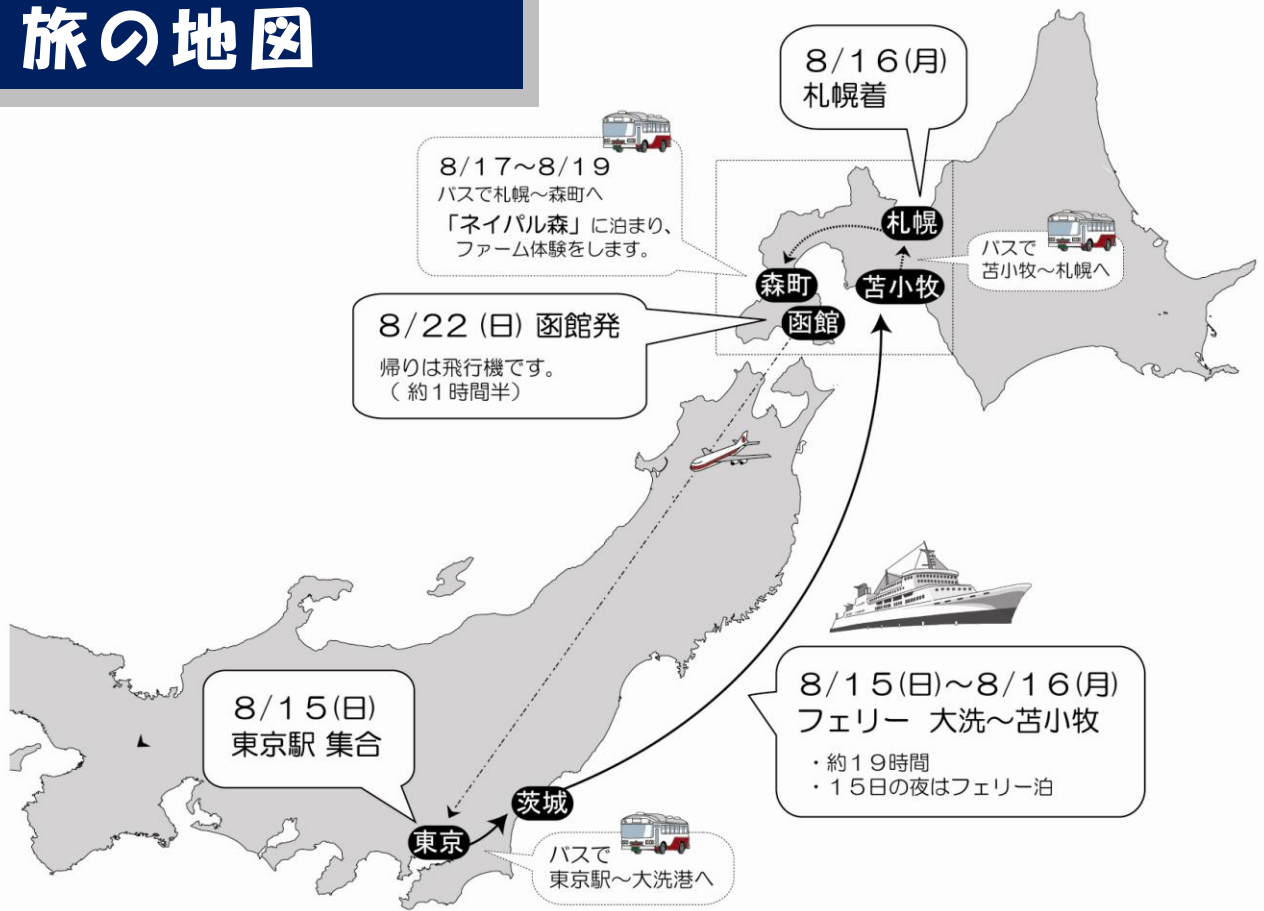
*报名前，请参照第「参加资格」和第12页「家庭寄宿计划」的详细说明。

スケジュール

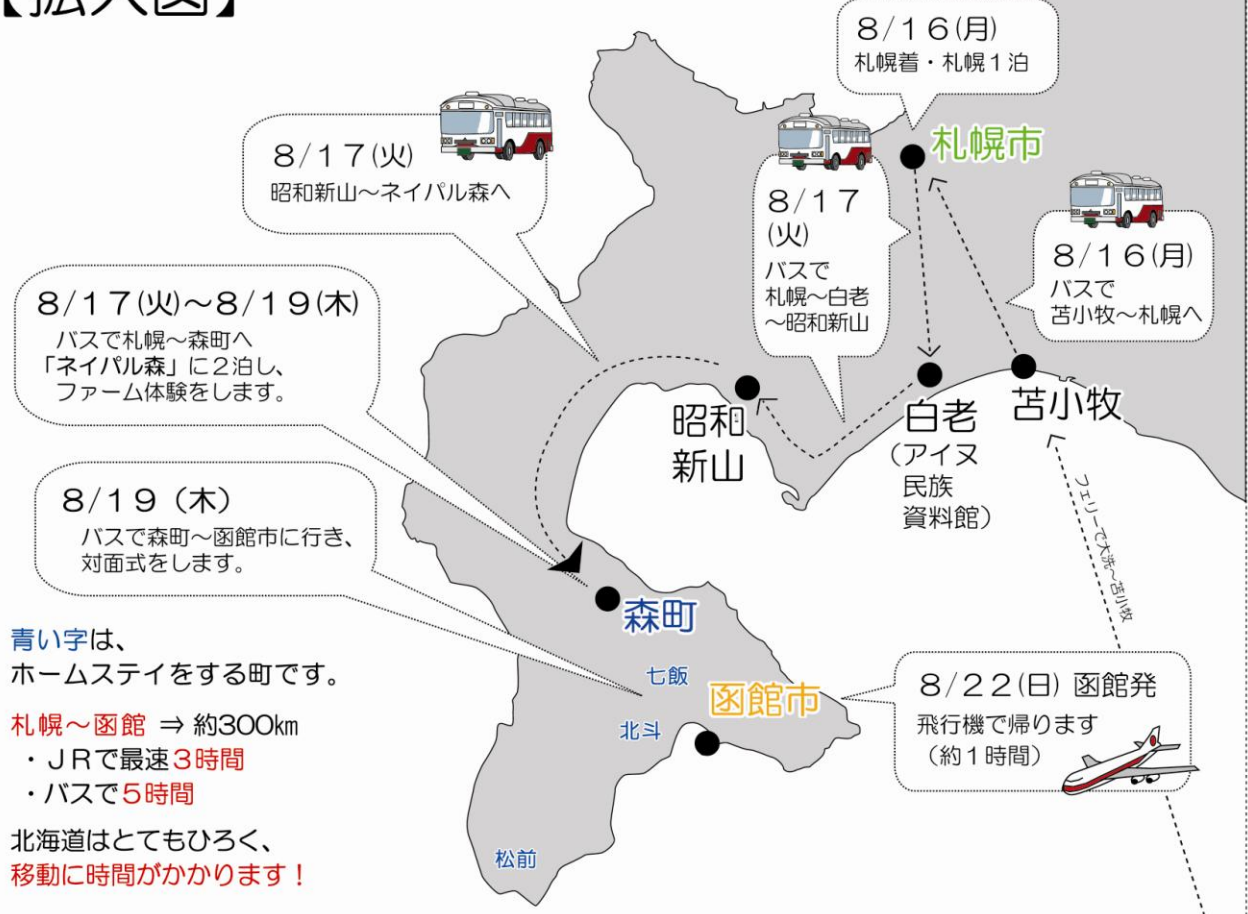
が 月 日	じ 時 間	よ 定	しょく じ 事	しゆく ぼく 泊
8/15(日)	14:00 17:00 18:30 18:30-19:30 20:00-22:00	東京駅八重洲南口集合 東京駅から貸切バスで大洗港へ行きます 大洗港到着 フェリー出港 各自夕食 交流会 (レストラン集合)	夜：各自	フェリー船中
8/16(月)	07:00-08:30 09:00-11:00 12:00-13:00 13:15 14:00 15:30	朝食 (レストラン集合) オリエンテーション・船上で記念写真 昼食 (レストラン集合) 苫小牧港到着 札幌へ移動 「ラマダホテル札幌」ホテルチェックイン 札幌市内自由研修・各自夕食	朝：以テテ 昼：以テテ 夜：各自	札幌宿泊
8/17(火)	07:00-07:45 08:00 09:30 11:00 12:00 13:15 16:30 17:00 17:30~	朝食 ホテル前 集合・出発 白老アイヌ民族博物館到着 バスでレストランへ移動 (昭和新山) 昭和新山にて昼食 集合・バス出発 研修施設ネイバル森到着 ネイバル森入所式&オリエンテーション 夕食・入浴・フリータイム	朝：ホテル 昼：以テテ 夕：ネイバル森	ネイバル森
8/18(水)		農業体験・養鶏場体験・炭焼き体験・温泉体験	朝：ネイバル森 昼：農家 夕：ネイバル森	ネイバル森
8/19(木)	18:00	酪農体験 (搾乳など)・もちつき体験・カヌーでエビかご漁体験 ホストファミリー対面式&パーティー (夕方)	朝：ネイバル森 昼：農家 夕：HF	ネイバル森
8/20(金) 8/21(土)		各ホストタウンにおいて ホームステイ		ホストファミリー宅
8/22(日)		函館空港集合 離函 函館空港から羽田空港へ (12:55頃を予定)	朝：ホストファミリー 昼：ホストファミリー	ホストファミリー宅

※ スケジュールは変更する場合があります。詳細につきましては参加者へお知らせいたします。

たびちず 旅の地図



【拡大図】



青い字は、
ホームステイをする町です。

札幌~函館 ⇒ 約300km
・JRで最速3時間
・バスで5時間

北海道はとてもひろく、
移動に時間がかかります！

たいけん こうりゅうないよう 体験・交流内容

- * 「ファーム体験」では、5つの体験と、ホームステイを体験します。
- * 天候により、スケジュールが変更される場合があります。ご了承ください。

【ファーム体験】

★酪農体験

牛の搾乳、えさやり
などをします。

★漁業体験

カヌーに乗って大沼湖畔へ行き、
エビの収穫をします。

★養鶏場体験

鶏のえさやりなどを
体験します。

★農業体験

地元農家の畑で種まきや収穫の
お手伝い、餅つきをします。

★炭焼き体験

炭焼き・炭出しの体験をします。



【ホームステイ】

お世話になるファミリーの一員となるように心がけましょう。お手つだいや会話をし
て、よりよいコミュニケーションをとってください。

- ① ホストファミリーのご家庭では、お手つだい（皿あらい・窓ふき・草取りなど）を積極的にしましょう。
- ② 農業・漁業・製造業などのご家庭にステイする場合、進んで手つだいましょう。
必要な場合は作業用の衣服・靴を用意してください。

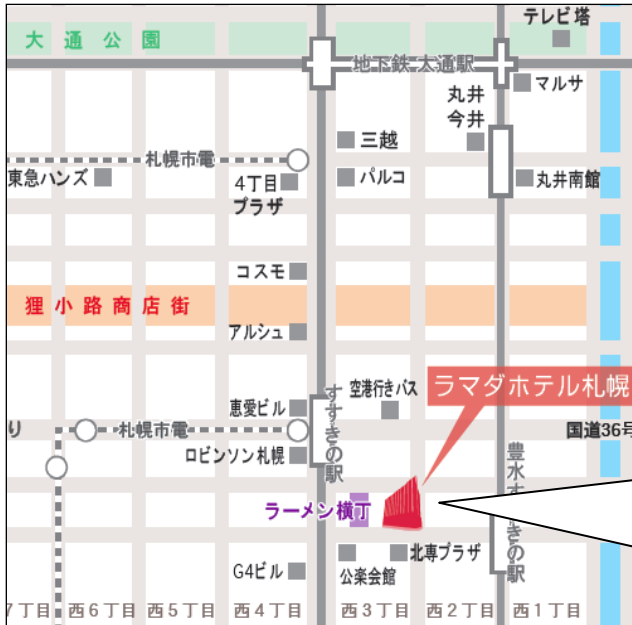


宿泊先について

★ 8月16日の宿泊先：「ラマダホテル札幌」

ホテルの詳細は参加決定の時にお知らせいたします。

札幌では自由研修になりますので、ホテルの住所・電話番号は覚えておきましょう。



「ラマダホテル札幌」の略図&住所

住所：札幌市中央区南5西3-7

TEL：011-521-5533

※ 地下鉄：札幌駅から南北線「すすきの駅下車」徒歩で2分 (200円)

※ タクシー：札幌駅から5分 (1,000円位)

★ 8月17日～18日の宿泊先

：「北海道立森少年自然の家(ネイパル森)」



ネイパル森は、ホテルではありません。

研修施設です。

ルールを守り楽しく過ごしましょう。

※施設やまわりの環境についてくわしく知りたい方は、ネイパル森のホームページをごらんください。

<http://wa.manabi.pref.hokkaido.jp/mori/index.html>

- ◆ 敷地内でのガムを食べることを禁止しています。(屋外エリアも含む)
- ◆ 各部屋での飲食は出来ますが、ベットや寝具の上で絶対に飲食はしないで下さい。
- ◆ 喫煙場所はかぎられています。その他の喫煙は絶対にしないで下さい。
- ◆ 入浴の時は洗面道具、タオルを忘れないで下さい。

もう ほうほう 申しこみ方法

もう ほうほう > ① 申込書 ② 推薦状 を 郵送する

- ・15ページに、郵送先の住所がのっています。
- ・申込書・推薦状はホームページからダウンロードできます。

注意 する こと	署名欄にサインがない(申込書) 印鑑が押されていない(推薦状)	⇒無効になります
	メールアドレスを書いている・字がよめない・アドレスを変えた	⇒入金確認メールがとどきません
	寮やアパートの名前・部屋番号を書いている 郵便受け・部屋の前に名前が書いている 引っ越しをして、住所がかわった	⇒HIFからのお知らせがとどきません

アドレス文字の注意点 間違いの多い文字です。分かりやすく書いてください					
数字ゼロ・オー	数字1・エル	数字2・ゼット	数字9・Qの小文字	ハイフン・アンダーバー・チルダ	ダブルコロン・セミコロン
0・o	1・l	2・z	9・q	-・_・~	:・;

★ 申込みのながれ

- ① 申込書・推薦状をHIFに郵送
- ② 到着後(先着順)、HIFで選考する
- ③ 参加決定通知・参加費振込用紙などが届く
- ④ 郵便局に入金する
- ⑤ <入金後5日位> 入金確認メールが届く
- ⑥ <7月下旬~8月上旬> ホストファミリーの案内と詳細スケジュールが届く
- ⑦ <8月15日> 出発

- ・申込受付は**先着順**です。早めに申しこんでください。
- ・しめきり前でも**定員になりしだい受付を打ち切り**ます。
- ・定員になったあとも、6月25日(金)までは**キャンセル待ち**として受けつけます。

もうしこみしめきり ねん がつ にち きん ひつちやく
申込締切：2010年6月25日(金) 必着

てい いん めい
定員：30名

費用内訳

参加費	参加費内訳	
ファーム 体験 プログラム 76,000円	貸切バス	8/15 東京駅～大洗港
	フェリー	8/15 大洗港～苫小牧港
	貸切バス	8/16 苫小牧フェリーターミナル～ラマダホテル札幌
		8/17 ラマダホテル～白老～昭和新山～ネイパル森 8/19 ネイパル森～各市町村へ
	宿泊	8/16 ラマダホテル 8/17～18 ネイパル森
	食事	8/16 フェリー内朝食・昼食
		8/17 朝食(ラマダホテル)・昼食(昭和新山) 夕食(ネイパル森)
8/18 朝食・昼食・夕食(ネイパル森/農家)		
8/19 朝食・昼食(ネイパル森/農家)・夕食(HIF)		
航空チケット	8/22 函館空港～羽田空港(帰)	
その他	傷害保険・施設入場料(アイヌ民族資料館)・体験費用・スタッフ引率経費・事務経費・募集案内印刷代・連絡通信費	
参加費の中に含まれないもの		
集合場所(東京駅)までの交通費/15日・16日夕食/貸切バスで移動中の飲食/滞在中の個人的な出費		

キャンセル料

- 参加費を支払ったあとに申込を取り消す場合、キャンセル料がかかります。

キャンセル日	ファーム体験	
	キャンセル料	払い戻し額
受付日～6/30	15,200円	60,800円
7/1～7/31	38,000円	38,000円
8/1～	76,000円	0円

- 8月1日(日)以降の取り消しは、いかなる理由(病気・入院・帰国など)においても払い戻しいたしません。
- プログラムの途中で帰る場合は、参加費の払い戻しは致しません。
- プログラムの途中で帰る場合のチケット、旅費等は、ご自分でご用意いただくことになります。

支払い方法

- 参加決定通知と一緒に郵便振込用紙を送ります。

★ 支払いの流れ

- 郵便振込用紙を、見本のとおりに入力する。
(記入見本は、下の図を見てください)
- 郵便局で支払う。郵便振込用紙と費用を係の人にわたす。
(受領証は大切にしておいてください)
- 入金後5日位...HIFから入金確認メールが届く。
内容にまちがいがいかに確認する。

★ 支払い期限

- 参加決定通知送付日の、およそ10日後です。
- 土日・祝日ははさむ場合、期限日が前後します。くわしくは参加者にお知らせします。

★ 支払い期限までに入金されない場合

- キャンセルとなることがあります。かならず期限までに振り込んでください。
- 何かの理由で遅れる方はHIFまでご連絡下さい。

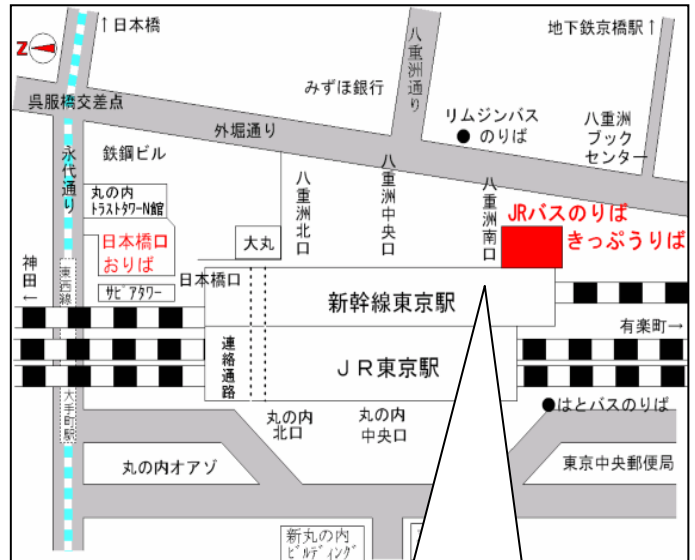
★ 記入見本

払込取扱票		通常払込料金 加入者負担	
02		金額	76000
口座記号番号		金額	76000
0 2 6 3 0 - 4		料金	1 5 0
加入者名 財団法人 北海道国際交流センター		特殊 取扱	
HIF-No : 205 学校名 : ○○大学○○日本語スクール プラン名 : <input type="checkbox"/> 羽田プラン <input type="checkbox"/> フリープラン <input type="checkbox"/> 関西プラン <input type="checkbox"/> ファーム体験プログラム <input type="checkbox"/> 道央プログラム 下の欄に住所・氏名(カタカナ)・電話番号をかならず記入して下さい 〒040-0054 * 東京都○○区3丁目5-7 ○○アパート201号室 * 山田 花子(ヤマダ ハナコ)様 (電話番号 0138-22-0770)			
通信欄・依頼人 おなまえ 山田 花子		受付局日附印	
裏面の注意事項をお読みください。 これより下部には何も記入しないでください。		記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押して 切り取らないで郵便局にお出しください。	

行きと帰りについて

★ 行き < 8月15日(日) >

日程	8月15日(日)
ばしょ場所	とうきょうえき や えす みなみぐち 東京駅 八重洲 南口
じかん時間	14:00までに集合 ※受付終了後、貸切バス乗り場へ移動し 大洗港(フェリー乗り場)へ行きます。 ※受付の時にHIF-Noをききます。 かならず覚えてきてください。



※行きの集合場所の詳しい情報は、参加者に後日お知らせします。

ファーム体験 集合場所
スタッフがHIFの旗を持って待っています。
「東京駅 八重洲 南口」は大変こみます。
時間におくれないように来てください。

★ 帰り < 8月22日(日) >

日程	8月22日(日)
ばしょ場所	はこだてくうこう 1階ロビー 函館空港 1階ロビー
じかん時間	11:50までに集合 ※羽田行き飛行機/12:55発予定

※ 8月22日(日)、飛行機で函館空港から羽田空港へ行きます。函館空港まではホストファミリーの方に送って頂くようお願いしています。

※ 帰りの飛行機に引率スタッフはのりません。空港でおみおくりします。

ホームステイについて

この交流はたくさんの無償ボランティアの方によって支えられています。みなさんの積極的な協力が素晴らしい交流を生むこととなります。そのため、以下のことを、かならず守ってください。

★ このプログラムは、**観光が目的ではありません。**

★ **日常生活や日本語での会話をとおして、交流することが目的です。**

・ホストファミリーと、積極的に交流して、有意義な時間をすごしましょう。

・下記のような行動はしないでください。

× 自分の希望でホストファミリーに遠方に連れていってもら

× 許可なく頻繁に外出する(外出する時は場所と帰る時間を伝える)・勝手に旅行などに行く

× 携帯電話・テレビ・ゲームばかりしたり、ずっと部屋にこもりホストファミリーと全く交流しない

・プログラムの目的を理解できない学生

⇒ 期間中であってもプログラムの参加を取り消す場合があります。(帰りの交通費は自己負担となります)

★ **ホストファミリーはすべて無償ボランティアです。**

・ホストファミリーに、金銭的補助をしていません。

⇒ ホストファミリーに金銭的負担をかけないよう心がけましょう。

⇒ ホストファミリーとレストランなどに行ったり、外出した際には、自分のは自分で払きましょう。(※自分のおこづかい、移動中の食事代などをのぞき、参加費のほかにお金は一切かかりません)

★ **生活習慣・生活時間帯について**

・ホストファミリーにはそれぞれの生活習慣・生活時間帯があります。

⇒ 他のホストファミリーと比べたり、勝手な行動はしないでください。

⇒ 家族の一員として自分の時間を調整する努力をし、積極的に家事などのお手伝いをしましょう。

★ **車・オートバイ**

・プログラム期間中の車・オートバイの運転 ⇒ 禁止です。

※もし交通事故などを起こした場合、すべてあなたの責任になります。

★ **電話&インターネットの使用**

・必ずホストファミリーにOKをもらい、短くすませてください。

・緊急の場合以外の長距離電話 ⇒ コレクトコールにする・プリペイドカードを買ってつかう。

・電話&インターネット使用のときの料金 ⇒ 必ず支払ってください。

市内・町内 ⇒ 3分で10円が目安/市外通話・国際電話・インターネット ⇒ ホストファミリーに相談



ホストファミリーは、留学生とたくさんお話することを楽しみにしています。

いっしょにいる時は、携帯電話の使用は慎み、周りに迷惑をかけないでください。

連絡・注意事項

★ プログラム開始にあたって

- ・みなさんのホストファミリーのインフォメーションは、
7月下旬から8月上旬にかけて申込書に書かれた「日本の住所」に送ります。
その時期に、旅行や帰国などする人は、必ず前もってH I Fまでお知らせ下さい。
- ・ホストファミリーはあなたが来ることをとても楽しみに待っています。ホストファミリーのインフォメーションが届きましたらすぐにご挨拶の手紙（E-Mail、電話でもOK）を出しましょう。
- ・ホストファミリーへ感謝の気持ちをこめて、心ばかりのお土産を持参することをおすすめします。あなたの国の物であれば、とても喜ばれると思います。

★ 準備するもの

- ・健康保険証、外国人登録証は必ず持参して下さい。
- ・あなたの国を紹介するのに役立つ写真、パンフレット、音楽のカセットテープ・CD、民族衣装など。
- ・北海道には銀行が少くない地域がありますので、必要のある方は出発前に現金の用意をして下さい。
（クレジットカードの利用できるお店が少ない地域もあります）
- ・北海道の天候は変わりやすく、夏でも寒くなることがあります。長袖のトレーナーや上着などを持ってきて下さい。
- ・乗り物に酔いやすい人は酔い止めの薬を用意して下さい。

★ その他

- ・天候の変化などによりスケジュールが変更されることもあります。ご了承下さい。
- ・プログラムの期間中、病気やけがなど、何かありましたらホストタウンの責任者とH I Fまでご連絡下さい。

ファーム体験中の注意

★ ファーム体験プログラム

- ・積極的に作業に参加してください。
- ・にわとりや牛など動物に触れる機会がありますので、動物に強いアレルギーのある方は、参加できません。
- ・体験の詳細内容は参加決定通知発送のときにお知らせ致します。
- ・体験の時は汚れても気にならない洋服を用意してください。
- ・ファーム体験は外で行います。各自日焼け対策を考えてください。
(帽子、タオル、日焼け止めクリームなど)
- ・天候により、スケジュールが変更されたり、中止になる場合があります。ご了承ください。

保険について

- ◆ 参加留学生は参加費の中から傷害保険に加入します。(HIFで手続きします)
下記の金額で不安な方は各自で保険に加入してください。(保険の紹介はしていません)
- ◆ 病気の場合は自分の健康保険を使用してください。

病 気	け が			
	通 院	入 院	賠償責任	死亡時
実費：自分の健康保険を使用	1日：3,000円	1日：5,000円	100万円	800万円

と 問 問いあわせ・申しこみ先

- ・ご不明な点は、お気軽にお問いあわせください。
電話・FAX・E-Mailで随時受け付けております。

◆ 問合せ・申込み先： 財団法人北海道国際交流センター（HIF）

住 所	〒040-0054 北海道函館市元町14-1
TEL/FAX	Tel 0138-22-0770 / Fax 0138-22-0660
E-Mail	tudoj@hif.or.jp
ホームページ	http://www.hif.or.jp ・5月上旬にホームページを更新します。申込書、推薦状をダウンロードできます。

HOME
STAY
PROGRAM

in
Hokkaido

と あ もう
お問い合わせ・お申し込み



ざいだんほうじん ほっかいどうこくさいこうりゅう
財団法人 北海道国際交流センター
(HIF) Hokkaido International Foundation
TEL: 0138-22-0770 FAX: 0138-22-0660
http://www.hif.or.jp E-MAIL: tudoi@hif.or.jp